

# こやのせだより

北九州市八幡西区大字野面630 (Tel 617-2765)  
平成29年6月27日 発行責任 校長 藤井 英貴

## がんばった運動会の感想 (字数の都合上、原文を漢字に直しています。)

### 【1年生】



- お母さんから「すごいね。」、お父さんから「よくがんばったね。」と言われました。うれしかったです。
- 玉入れでは、かごに投げるのがむずかしかったです。投げる強さがむずかしかったです。
- 玉がいっぱい入るように、はなれて投げてみたら入ったのでうれしかった。
- かけっこでがんばって1位になったことがうれしかった。うちでお父さんと練習してよかった。
- 自分はとても足がおそいけど、自分なりにがんばったと思います。
- 抜かしたり抜かされたりして楽しかった。
- ゴールした時には、一生懸命に走って「やったあ。」という気持ちでした。
- 「恋ダンス」をママと一緒に毎日練習しました。本番では楽しく踊りました。
- 2年生にやさしく手をつないでもらってうれしかった。
- 手をぱっと大きく広げることを気をつけた。本番では、上手にできた。
- リレーで一番に走ったからドキドキしました。でも、家に帰ったらママに「すごいね。」っていわれました。

### 【2年生】



- かけっこでは、最後に転んでしまったけれど、ゴールまで走れたのでうれしかったです。
- 私は、初めて3番になったからかけっこが好きになりました。3年生の時には、2番を目指します。
- 本番では1位じゃないと思っていたけど、なぜか1位になりました。お母さんに「1位だったね。」と言われてとってもうれしいです。
- 最初は玉運びで負けると思いました。でも、お父さんやお母さんやみんなが応援してくれたおかげで2回目は勝つことができました。
- 玉運びでタイミングが合わなくて玉が転がったけど、すぐに玉をもどしました。
- 大玉1回戦を勝って嬉しかったです。チームワークがよかったと思いました。

- 恋ダンスの時ちょっと緊張したけど、練習通りにちゃんと踊れました。
- 恋ダンスがはずかしかったけど、がんばったらできたので嬉しかったです。

### 【3年生】



- 緊張したけど、ダンスがうまく踊れたのでうれしかったです。
- ダンスの退場の踊りもうまくできてうれしかったです。また、みんなでダンスをしたいです。
- はじめてみんなの前で踊ったのでドキドキしました。
- かけっこは、力いっぱい走ってうれしかったです。次は、1位になりたいです。
- かけっこで本気を出したけど、3位になった。うれしかったけど、来年は1位を目指したい。
- リレーは、練習では2番だったのに、はじめて3番になったからくやしかった。でも、赤が勝ったからうれしかった。
- 紅白リレーでは、私がバトンを渡す人がリードしてくれたので、早く走れたし、その後の人も上手にリードしてくれたので、ピンク色が勝ち、赤組が勝ったのでうれしかった。
- タイフーンでは、コーンを回る時に石で足がすべってしまいました。白組が負けたのでくやしかったです。

### 【4年生】



- ぼくは走るのが苦手。腕を振る、背中を斜めにする、スタートダッシュは小幅から大幅にするなど工夫をして3位をとりました。
- 一生懸命に練習の成果を出しきって踊りました。先生が笑顔で「今までで一番いい演技だったよ。」とほめてくれました。
- 木屋瀬リレーは、私の出番が来た時には、「勝てるかな。」と思いました。でも、一生懸命走ると1位がピンクになりました。
- 棒引きは、練習の時にはすぐに勝てたのに、本番では赤組にぐいっと引ばられてびっくりしました。
- 棒引きで、作戦を考えたり、どうしたら棒をもっと引けるのかをみんなと考えたりして、棒を引く時にみんなで一一致団結できたかな、と思いました。
- かけっこの練習ではいつも3位だったので、「もっと速く走れる方法はないかな。」と調べて、いろいろためしてみました。足を思いっきり後ろにける、腕をたくさん振る、背筋をまっすぐにして走る。そんなふうしてみると、3位ではなく2位になりました。
- ダンスは、毎日家に帰って練習をしていたから、本番で上手に出来ました。
- ダンスをずっと練習して、ポンポンをつくるのも大変だったけど、本番でうまくできてよかったと思いました。

### 【5年生】



- 今年の運動会は、練習の成果が出せたので良かったです。でも、失敗したところもあったので、来年は最上級生としてみんなのお手本になれるように頑張りたいです。
- 練習で出来なかった「サボテン」が初めて先生の手を借りずに来ました。杉田君が、「次は絶対に成功しよ！」と言ってくれたので気合いが入って出来ました。
- 二人技のサボテン、シャチホコが初めは出来なかったり、恐かったりしたけど、本番ではきちんとできたのでうれしかったです。
- 騎馬戦は、5年生1人、6年生3人倒しました。大将は負けだけど、4回勝ったので嬉しかったです。
- かけっこの順位はおしくも2位だった。でも、全力で自分のベストをつくせたので良かったな、と思った。
- ぼくは、心の中で「頑張った、やった。」とも思うけど、一番思うのは「ありがとうございます。」ということです。なぜなら、練習の時に、いろいろな先生、友達、地域の方、家族、6年生に支えてもらったからです。
- 応援団では、いつも朝と昼、毎日ぎりぎりまで練習をしていて、本番でとても大きな声を出すことが出来ました。

### 【6年生】



- 放送係では、保護者や全校児童にわかりやすく伝えられて、最後の運動会だったので仕事が悔いのないようできてよかったです。
- 組体操最後の大技は、タワーの10人の力だけではなく、5、6年生全員がそれぞれの技を完成させたからあげられたのだと思います。タワーがあげられた時は本当にうれしかったです。正直泣きそうでした。みんなが一つ一つの技に努めることで大成功した組体操だと思いました。
- 5月の中旬ごろから練習を始めて、最初は失敗ばかりだったけど、ペアの遠藤君がたくさん声をかけてくれていたのうれしかったし、たくさん勇気をもらったのでだんだんできなかった技ができるようになりました。その時には、自分も恩返しをしたいと思いました。
- 障害物競走では、袋跳び以外は得意だったけど、袋跳びが苦手だったので、それで転んで4位になってしまいました。再会だったのでとても悔しかったです。
- 小学校最後の運動会だから、たくさんすることがありました。その練習などで一つ一つに気合いが入り、一生懸命自分の限界まで力を出しました。
- これからの生活で生かしたいことは、組体操やナイスキャッチなどで大切にしていた「協力して心をつなげる」ことです。
- 6年間最後の運動会は、「チーム6年！」が作り上げ、引張った最高の運動会だったと胸を張って言えると思います。